

名古屋市に初めてENEOSの燃料電池を設置 完成式の実施について  
～LPガス仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」～

当社(社長:西尾 進路)は、3月6日、名古屋市瑞穂消防署堀田出張所に設置したLPガス仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」の完成式を開催しましたのでお知らせいたします。なお、燃料電池の設置は名古屋市として初めてとなります。

完成式には、消防局瑞穂消防署の堀場好広署長、消防局の長瀬徹施設課長、名古屋市環境局地球温暖化対策室の浅井慎次室長、当社からはFC事業部長の山口益弘と中部支店の永澤利明が出席いたしました。浅井室長がご挨拶された後、出席者により啓発パネルの除幕式が行われました。

名古屋市は、2010年までに1990年比でCO2排出量10%削減を目標とする地球温暖化対策の一環として、公共施設などへの新エネルギー設備の導入を進めており、今回の設置となりました。

「ENEOS ECO LP-1」は、電気と熱を同時に発生させるコージェネレーションシステムで、総合エネルギー効率が78%と極めて高く、CO2の排出量を30～40%削減することができるのが特長です。「ENEOS ECO LP-1」で発電した電気とお湯は、消防署で使用される電力及び給湯需要の一部を賄います。また、当社が製作した燃料電池の仕組みや地球温暖化対策への取り組みがわかる環境啓発パネル等を設置し、今後の普及促進のための広報活動に役立てていただきます。

当社は、これまでに「ENEOS ECO LP-1」及び灯油仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECOBOY」をあわせて日本全国に440台以上設置しており、今後も地球環境に優しい燃料電池システムの普及に向け様々な施策に取り組んでまいります。

記

完成式の概要

1. 日時 2007年3月6日(火) 10:00～10:30
2. 場所 瑞穂消防署堀田出張所 (名古屋市瑞穂区塩入町13-11)
3. 出席者  
名古屋市環境局地球温暖化対策室長 浅井慎次 氏  
消防局瑞穂消防署長 堀場好広 氏  
消防局施設課長 長瀬徹 氏  
当社FC事業部長 山口益弘  
当社中部支店副支店長 永澤利明

以上



完成式の様子



環境啓発パネル